

人権教育指導者育成研修会

(令和2年7月15日水曜日)

1 目的

人権教育の充実・推進に向けた現状や課題及び実践的な指導方法等について研修し、同和問題をはじめとする様々な人権課題に対する正しい理解と認識を深め、学校教育や社会教育における人権教育において、その成果を普及できる指導者を育成する。

2 会場

北薩地域振興局第2庁舎

3 研修の様子



開会の挨拶

県教育庁人権同和教育課 吉満 ふうみ 指導主事

講義Ⅰ 「人権教育推進のために」

講義Ⅱ 「資料の活用について」

講師：吉満 ふうみ 指導主事



【参加者の感想】

- ・ 自尊感情を育むことは、子供たちにとって大変大切なことだと思う。しかし、どのように高めていけばよいか課題である。「仲間づくり」の資料は、その理論も記述されており参考になった。
- ・ 資料「仲間づくり」については、とても役立っている。自尊感情のメカニズムの4タイプは、とても分かりやすく、全国学力・学習状況調査の質問紙と併せて活用している。
- ・ プレゼン資料に基づく実践的な研修で、早速活用できる内容だった。人権同和教育課の資料についても説明していただいたことで、指導の際のポイントが理解できた。

講義Ⅲ 「研修の進め方について」

～参加型学習を用いた研修～

講師：吉満 ふうみ 指導主事

人権教育指導資料の積極的な活用を！

「仲間づくり」

「なくそう差別 築こう明るい社会」

【人権教育研修資料】

～人権教育に関する教職員の意識調査結果を踏まえて～

「なくそう差別 築こう明るい社会」

教育に携わる一人一人が、自らの人権意識を見つめ直す研修資料！

Ⅰ 意識調査から見てきた全体的な特徴
Ⅱ 今後の研修の方向性について

【視点1】 人権教育の目標・理念及び人権教育を通じて育てたい資質・能力を理解する場を設定すること
【視点2】 人権に係る報道を話題にし、人権に関する動きや法律・用語等を理解する場を設定すること
【視点3】 学校現場の根幹に人権尊重の精神を伝える意義について、職員で共通理解を図る場を設定すること
【視点4】 経験年数や職種に応じた研修内容を工夫し、互いに議論する場を設定すること

全ての教職員等に配布（計24,000部） 校内研修や各種研修会での活用を！

【人権教育指導資料】

『仲間づくり』

～自尊感情を育むために～

「自尊感情」についての理解を深め、発達段階に応じた指導の充実を図るための教師用指導資料！

- 1 おさえおきたいこれだけは！
- 2 自尊感情の育成が求められる社会の現状
- 3 自尊感情を育むために
- 4 自尊感情を育む活動例
- 5 自他を大切にすることの姿

全ての学級担任等に配布（計10,000部） 理解と深化と授業の充実を！